

目的

- 海洋ごみ問題の解決には、我が国そして国際社会において対策を積極的に行うことが不可欠。
- 海洋ごみ対策に関して、全国から優れた取組を募集・選定し、2019年6月に開催予定の「海ごみゼロ国際シンポジウム」等で表彰し、深刻化する海洋ごみ問題の解決に向けた日本のモデルとなるような取組を世界に発信していく。

部門

以下の3部門を募集部門として設定し、企業・研究機関、NGO・NPO、地方自治体・個人の海洋ごみ対策の取組を募集。自薦他薦ともに受付。

アクション部門



海洋ごみ問題に対して、効果的な活動を継続的・発展的に展開し、かつその功績が顕著であると認められる実践的活動や普及啓発等の取組

イノベーション部門



海洋ごみの円滑な処理及び発生抑制において、革新的かつその功績が顕著であると認められる技術開発等の取組

アイデア部門



海洋ごみ問題をこれまでにない視点から解決し、既存の枠にとらわれない将来に向けた広がり期待される萌芽的な取組みや着想

応募

応募期間：2月18日（月）18:30～4月10日（水）17:00

応募、審査、表彰のスケジュールは以下の通り

2月18日 ～4月10日	海ごみゼロアワードの募集
4月15日 ～4月26日	海ごみゼロアワード審査委員会による 審査・受賞者決定
5月7日週	受賞者への審査結果の通知
6月 中旬	「海ごみゼロ国際シンポジウム」での表彰

応募についての詳細は以下のURLを参照。

URL：http://uminohi.jp/umigomizero_award2019/

審査方針

選考の審査方針としては、下記4つを設定。

先進性・
先駆性

独自性

継続性・
波及性

有効性

※別途審査委員会と協議の上、審査基準を策定

表彰

各部門ごとの表彰と、最優秀賞・審査委員特別賞について表彰を行う。

最優秀賞 (1者)	奨励金 100万円
環境大臣賞 (各部門1者・計3者)	奨励金 各部門 金額 20万円
日本財団賞 (各部門1者・計3者)	奨励金 各部門 金額 20万円
審査委員特別賞 (1者)	奨励金 金額 20万円

○ 2019年6月に開催予定の「海ごみゼロ国際シンポジウム」での表彰。

○ 「プラスチック・スマート」、「海と日本プロジェクト」等のwebサイトでの発表。